

学びの突破口ガイド

活用事例

概 要	
学 校 名	市川市立二俣小学校
活用の仕方	<ul style="list-style-type: none">• 中学年版の「漢字の部首（１）（２）」を国語科の「へんとつくり」の単元で活用した。教科書を用いて漢字の部首について学習したのち、当該ページのコピーを配付し、さらなる習得を図った。また、授業だけではなく、家庭学習の課題としても配付した。• 中学年版の『ことわざ』のいろいろ」を国語科の「ことわざ・慣用句」の単元で活用した。ことわざ辞典や国語辞典を用いて、調べながら学習することを促した。• 中学年版の「加熱器具のつかい方」を理科の授業で習得した内容の振り返りとして、当該ページをコピーしたプリントを用いた。
成 果 等	<ul style="list-style-type: none">• 漢字の書き取りを繰り返すのではなく、部首の名前を覚えたり、意味を考えたりすることで、漢字を苦手としている児童も、部首についての知識を習得することができた。また、この学習をきっかけに、自主的に漢字の学習に取り組む児童が現れた。• この学習をきっかけに、ことわざに興味を持つ児童が増え、学習のゴールである「ことわざカルタ」作りにも意欲的に取り組むことができた。• 小テスト形式で行うことで、教師が、児童の学習の理解度をはかることができた。プリントの答え合わせをノートや教科書を用いて行うことで、知識の定着を図ることができた。



わかりやすいプリント
で意欲的に活動する
ことができました。



最後は、ことわざカ
ルタを作りました。